

京大360°視点

誰のための企業価値向上か

～株主・社会・従業者・顧客などと
資本市場をどうつなぐか～

企業価値の向上は、主として資本市場での評価を軸に議論されることに、これまでは主眼がおかれてきました。一方で近年、人的資本や環境・社会課題への対応などを背景に、株主以外のステークホルダーの重要性も高まり、企業価値の捉え方そのものが問い直されています。

しかし、マルチステークホルダー経営の取り組みと資本市場における評価との間にはギャップが存在するケースも多く、企業経営の意思決定は、必ずしもスムーズに進まないケースも増えています。

本シンポジウムでは、資本市場、産業界、アカデミアの多様な視点から、マルチステークホルダーにおける企業価値の在り方を再考します。評価と実践の間にあるギャップ、そして企業が直面する意思決定について、市場関係者や経済団体、企業、研究者など各界の識者が「京大360°視点」のもと全方位から議論します。是非ご参加ください。

※本シンポジウムは、本年7月6日(月)に京都大学にて開催される2026 CGIR – KYOTO Stakeholder Theory and Responsible Business Paper Development Workshop (PDW)と連携して開催されます。同PDWは京都大学経営管理大学院主催です。

日時 2026年 **7月7日** 火
13:00～15:25

定員 300名程度

参加費 無料

申込詳細 <https://www.kyodai-original.co.jp/?p=27918>

方式 **オンライン開催**
(Zoomウェビナー)

申込期限 2026年7月7日(火) 13:00まで



翁 百合 氏
株式会社日本総合
研究所
シニアフェロー



小林 充佳 氏
公益社団法人
関西経済連合会
副会長(NTT西日本
株式会社 相談役)



南出 雅範 氏
株式会社村田製作所
代表取締役副社長



大場 昭義 氏
QUICK
資産運用研究所
理事長
(日本投資顧問業協会
前会長)



アスリ チョルパン
京都大学
経営管理大学院
教授



香月 康伸
京都大学経営管理大学院
客員教授
みずほ証券株式会社
サステナビリティ推進部
シニア・サステナビリティ・
ストラテジスト



幸田 博人
京都大学
経営管理大学院
特別教授
(モデレーター)

共催：京都大学経営管理大学院(みずほ証券寄附講座)、京都大学経営管理大学院女性エグゼクティブ・リーダー育成プログラム(WEL)、公益社団法人 関西経済連合会

協賛：みずほ証券株式会社、京大オリジナル株式会社

13:00 – 13:05	開会挨拶	浜本 吉郎 みずほ証券株式会社 取締役社長 山田 忠史 京都大学経営管理大学院 院長・教授
13:05 – 13:15	オープニング スピーチ	「 海外の認識と潮流 」 アスリ チョルパン 京都大学経営管理大学院 教授
13:15 – 13:35	基調講演①	「 日本の成長に向けた企業価値向上 」 翁 百合 氏 株式会社日本総合研究所 シニアフェロー
13:35 – 13:55	基調講演②	「 マルチステークホルダー経営の実践に向けて 」 小林 充佳 氏 公益社団法人関西経済連合会 副会長 (NTT西日本株式会社 相談役)
13:55 – 14:15	基調講演③	「 マルチステークホルダーとの協働 」 南出 雅範 氏 株式会社村田製作所 代表取締役副社長
14:15 – 14:20	休憩	
14:20 – 15:20	パネル ディスカッション	「 誰のための企業価値向上か 」 大場 昭義 氏 QUICK 資産運用研究所 理事長 (日本投資顧問業協会 前会長) 香月 康伸 京都大学経営管理大学院 客員教授 (みずほ証券株式会社サステナビリティ推進部シニア・サステナビリティ・ストラテジスト) 翁 百合 氏 株式会社日本総合研究所 シニアフェロー 小林 充佳 氏 公益社団法人関西経済連合会 副会長 (NTT西日本株式会社 相談役) 幸田 博人 京都大学経営管理大学院 特別教授 (モデレーター)
15:20 – 15:25	閉会挨拶	幸田 博人 京都大学経営管理大学院 特別教授

企業金融と資本市場 (みずほ証券) 寄附講座

●概要

「企業金融と資本市場 (みずほ証券) 寄附講座」は、京都大学で現在最も長い歴史を誇る寄附講座である。金融・資本市場の健全な発展を展望し、企業金融とそれに関連する分野の高度な研究と、その実務への応用、及び関連業界で活躍できる人材の教育を促進すること等を目的として、2005年度から経済学研究科に設置された。日本における企業金融の制度的・行動的特質を、経済学および経営学の立場から理論的・体系的に考察し、その分析結果にもとづいたより効率的な企業金融システムの具体的なモデル開発を目指すことを主眼とした。

このような趣旨にもとづいて設立された「企業金融と資本市場 (みずほ証券) 寄附講座」は、ほぼその狙い通りの成果を上げる方向で発展してきたと評価できるであろう。特に教育の側面に関しては、すでに初年度において、京都大学の寄附講座としては最多規模の授業数を提供するまでになった。経済学研究科と経営管理大学院との話し合いの結果、本講座は高度専門職業人の養成に資するものであり、経営管理大学院での開講がより適格的で

あるという共通理解のもと、将来にわたっての協力関係を維持するという確約の上で、2006年度より、経営管理大学院へと移管された。

このような新しい体制の下で、「企業金融と資本市場 (みずほ証券) 寄附講座」は、一貫して、量的にも質的にも過年度の実績を上回る教育内容の提供を行ってきた。企業金融の現場で培った実践的な知識を教育面で活用するため、実務家を寄附講座教員・研究員として採用し、経営管理大学院の大学院生および当該テーマに関心を持つ一般学部学生、大学院生を念頭に置いた教育体系を構築して、理論と実務のバランスのとれた教育を行ってきた。

研究者、実務家を問わず、多くの魅力ある講義が経営管理大学院、経済学研究科および経済学部において開講され、実務的な知識を解説するものから、高度に理論的な内容まで、多彩な授業を提供している。本講座の教育・研究の成果は、経営管理大学院とみずほ証券が共催する公開シンポジウムや企業向け講習会等を通じて、広く社会に発信している。

●寄附者・設置期間

みずほ証券株式会社
(代表取締役社長 浜本吉郎)
2005年4月1日～2029年3月31日

●教員

澤邊 紀生 教授
Asli M. COLPAN 教授
山田 和郎 准教授
幸田 博人 特別教授
此本 吾吾 特別教授
徳賀 芳弘 客員教授 (京都大学名誉教授)
御立 尚資 客員教授
柴崎 健 客員教授
香月 康伸 客員教授

【注意事項】

■Zoomの仕様や使い方に関するお問い合わせには、お答えしかねます。また、お客様の環境等が原因で発生した、視聴できないといったトラブルにつきましては個別の対応はございません。予めご了承ください。

■次の行為はお控えください。

- 本イベントの全部又は一部を第三者に提供する行為
- 本イベントの録音、録画、撮影、その他複製行為
- 同時に二台以上のデバイスで本サービスを利用する行為